

子どもたちの安全を守る!通難訓練実施

10月6日(月)に避難訓練を行いました。今年度 2回目となる今回の訓練は、避難訓練を予告すること なく、休み時間に実施しました。休み時間ですので、 校庭や体育館で遊んでいる子どもたち、教室で過ごし ている子どもたち、図書館で本を読んでいる子どもた ち、あるいはトイレに行っている子どもたちなど様々 でしたが、大きな地震が発生したことを想定し、校庭 や体育館で遊んでいた子どもたちは、校庭や体育館の 中央に集まって身を低くする、校舎の中にいた子ども たちは、近くの机の下にもぐるなど、それぞれの場所 で、自分の生命を守る行動ができました。その後、職 員室から火災が発生したことを想定して、避難経路 B で校庭に避難しました。みんな放送をきちんと聞いて、 上手に避難することができました。昨年度の避難訓練 では3分29秒で避難を完了しましたが、今回は、2 分52秒で全校児童が避難することができました。と ても上手に避難できたことがタイムにも現れました。





その後、郡山消防署の方々から消火器の使い方を教わり、5・6年生の代表が体験しました。最後に、少年消防隊隊長の〇〇〇〇〇さんが、避難訓練の反省と消防署の方々へのお礼の言葉を述べました。とても素晴らしい発表で、消防署の方々も大変驚いていました。避難訓練への参加の態度、消防署の方の話を聴く態度、どの場面でも立派な子どもたちでした。避難訓練の翌日、2時間目の授業中にドンと強い揺れがありました。机の下にもぐるよう放送しましたが、その前に自分たちで机の下にもぐって頭を守っていました。避難訓練が子どもたちの生命を守る行動につながっています。

5432MMI ----

6日に陸上競技交歓会に出場する6年生の激励会が開かれました。 5年生が中心となって運営し、6年生を心を込めて励ますことができま した。5年生にとっては、自分たちで計画して実行する大きなイベント でしたが、準備を整えて、自信をもって実行することができました。

激励会が終わり、5年生が後片付けをしていると、6年生が体育館に 戻ってきました。5年生が心を込めて準備して励ましてくれたことへの お礼と陸上交歓会では精いっぱいがんばってくることを5年生に伝えて いました。



6年生は卒業に向けて、5年生は最高学年に向けて、一歩一歩、着実に成長しています。